

# 平成14年度ごみ組成調査の結果をお知らせします。

ごみ収集作業等の基礎資料とするために、家庭ごみのなかの資源の割合、分別の状況を調査しました。



## 【調査時期】

平成14年9月30日(月)から10月5日(土)までの6日間

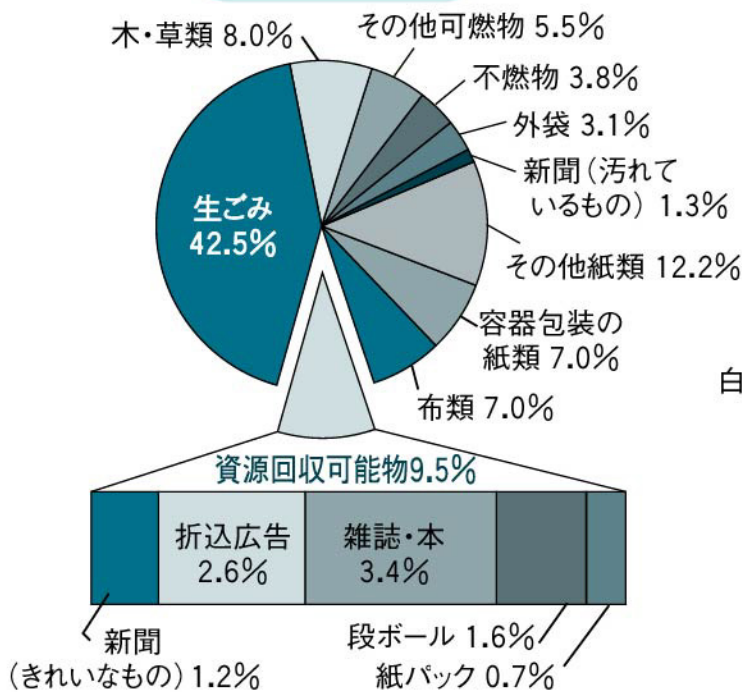
## 【サンプル数】

	可燃ごみ	不燃ごみ
家庭ごみ	800袋(1,796.0kg)	400袋(416.8kg)

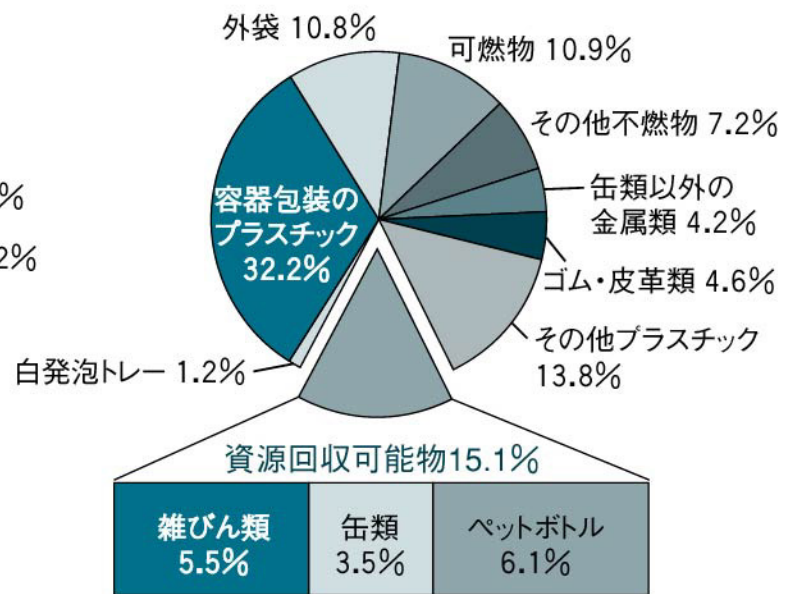
## 【調査方法】

サンプルとして収集したごみを区分ごとに分類し、それぞれの量(重さの割合)を調べました。

### 可燃ごみ(家庭)



### 不燃ごみ(家庭)



●ごみのなかにはまだ多くの資源が含まれていました。ごみと資源の分別を徹底し、ごみを減量すると同時に、資源のリサイクルを進めていきましょう。

つぎのものは、集積所の資源回収で回収します。可燃ごみ、不燃ごみには出さないでください。



※ペットボトルは、スーパー、酒店、コンビニなどの店頭回収協力店へお出しください。

- 1 キャップは取って(キャップは不燃ごみへ)
- 2 さっと水洗いして
- 3 つぶしてから
- 4 店頭回収ボックスへ



このマークが目印です。



家庭から出る資源は、まず、町会・自治会や子ども会、PTAなどの集団回収(廃品回収)へお出しください。また、スーパー等の店頭回収やチリ紙交換、新聞販売店の回収などが利用できる方は、なるべくそちらへお出しください。ごみ集積所の資源回収は、他の回収に出せない場合にご利用ください。